

進路たより



◎実力テスト・各種検定・模試について

実力テスト

1年生の11月から3年生の6月まで、在学中に計6回実施されます。科目は、英語・数学・国語・一般常識問題集（4回目から）です。全員受験ですので、申し込みは不要です。

テスト結果は、3年次における校内選考で重要な判断材料になります。また、進学を志望している人にとっては、受験先を考えるための資料になります。

事前に配布されるワークブックなどで勉強し、受験に備えましょう。

各種検定試験

学校斡旋による民間企業就職では、会計事務所などを除き、資格を取得しているというだけで優遇されることはあまりありません。しかし、資格を取得する姿勢は、あなたが前向きに努力できるということを、相手に伝えることにつながります。また、進学する場合は、取得資格の有無で出願できる学校が大きく異なってきます。上級資格を取得しておくこと、進学したい学校の選択の幅が広がります。本校では、検定試験を受験する機会に恵まれています。授業で受験する以外にも、自ら計画を立てて積極的に挑戦しましょう。

進学模試(3年生9月, 11月)

一般選抜や大学入学共通テストによる入試は、普通科高校出身の人たちと学力を競うことになります。自分の学力がどのくらいなのか、同じ大学を目指している他の受験生はどのくらいのレベルなのか、客観的に知ったうえで受験計画を立てなければなりません。

※一般選抜や大学入学共通テストによる入試を考えている人は、必ず受験してください。

看護・医療模試(3年生5月、6月、9月)

学校に来ている指定校の枠には、数に限りがあります。指定校を希望していても選ばれるとは限りません。一般受験を視野に入れて、基礎学力をしっかりと身につけることが大切です。補講等に積極的に参加して、その学習の成果を模擬試験でチェックしてください。

※ 看護・医療系を志望している人は必ず受験してください。

小論文模試(3年生4月、6月、7月)

小論文に苦手意識を持っている人は多いのではないのでしょうか。しかし、多くの大学の総合型選抜や学校推薦型選抜においては小論文が課されます。よって十分な練習を行って、小論文とはどのようなものなのかを知っておく必要があります。しっかり書けたと思っても、客観的な評価が低い場合もあります。小論文模試を受けることで、評価のポイントが明確になり、どのようなことに気をつけて小論文を書けばよいのかが分かるようになっていきます。

※ 四大・短大進学希望者で、総合型選抜や学校推薦型選抜による受験を希望している人は、必ず受験してください。

公務員模試(2年生2回,3年生4回)

試験の内容は、教養試験(一般知識・一般知能)と適性試験です。公務員試験の傾向を体得するとともに、今の自分の実力を把握し、学習目標を立てるために重要な試験です。

※ 公務員を志望している人は、数多くの問題に当たるためにも必ず受験してください。

模試関係の4月の日程

9日(水)【実施】第1回実戦小論文(3年生申込者 放課後 進路教室)

14日(月)【実施】実力テスト(2・3年生)

14日(月)【実施】第1回公務員模試(3年生申込者 放課後 進路教室)

18日(金)【締切】基礎学力判定模試(マーク式)※看護

24日(木)【締切】第2回公務員模試(3年生対象)

4月中旬【申込】実用技能英語検定

これから先、たくさんの模試や検定試験などがあります。自分に必要な模試や検定の日程をフォールサイト手帳に書き込み、計画的に勉強しましょう。